



## 動物の権利

宮原 勇（哲学）

今年2月、資生堂が「化粧品・医薬部外品における動物実験の廃止」を決定したというニュースがありました。資生堂が発表した内容を読んでみると、2003年に制定されたEU化粧品令では、10年後の今年までに、化粧品に毒性がないことを検証するための動物実験を全面的に禁止するとなっているようです。EU諸国にも化粧品を輸出してきた資生堂としては、いよいよ全面的に廃止せざるを得なくなったようです。

具体的にどのような実験をするのでしょうか。動物にお化粧品して毒性がないか確かめるのでしょうか。有名なものとしてはドレイズ (Draize) テストというものがあります。シャンプーや化粧品の濃縮液をウサギの眼にさして、観察するというものです。さぞかしウサギも痛いでしょうね。

これがなぜ法律的に禁止されるのでしょうか。「かわいそう!」という動物愛護の精神からでしょうか。倫理学という学問分野では、人間の生命や他の動物の生命に係わる道徳的問題も扱っています。ここでは動物実験に関し、「動物の権利」という視点から議論がなされています。すでに18世紀末に哲学者カントも動物を使った生体実験は、差し控えるべき旨を述べています。カントの論拠は、他の動物への残忍な扱いは、人間自身の内部にある道徳感覚を麻痺させるからというものです。最近の議論では、痛みを感じずる生命体である限り、人間と他の動物とを平等に扱おうという立場もでてきています。そうすると、感覚がなくなれば人間といえども、残酷に扱ってよいのか、あるいはわれわれはみな肉食をやめるべきか、といった困難な問題が生じてきます。



皆さんはどうお考えでしょうか。

<http://www.cosmeticanimaltestingpictures.com/photo/3>

授業紹介—File54

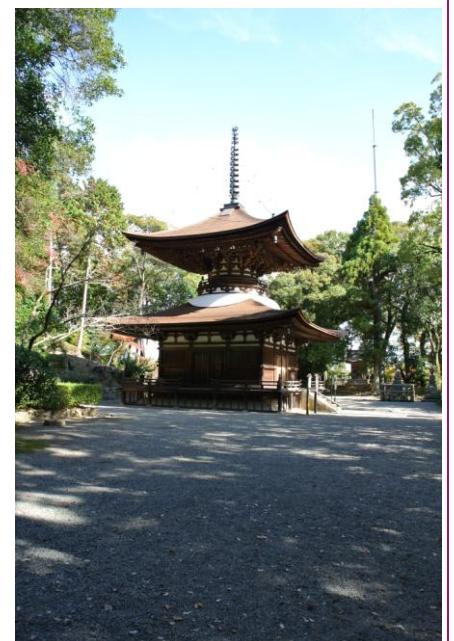
## 『正倉院文書』をよむ

専攻：日本史学（歴史学・文化史学コース）

授業名：日本史学演習

大学での日本史の研究が高校までの勉強と異なる点の一つに、学説の根拠となる元の史料の読解を行うということがあります。史料には、意志を文字で伝えるために書かれた古文書や、ものごとを書き残すために記された古記録などがあります。古代史の場合、東大寺の正倉院には膨大な古文書が残っていて、豊富な情報を得ることができます。

この授業で取り扱っているのは、正倉院文書のうち、近江国（現滋賀県）の石山寺の造営に関わる文書です。参加者で分担して文書の写真版を読解し、内容を解釈し、そこにみえる事項を調べ、他の参加者の前で報告した後、全員で討論を行います。筆で書かれた文書を読みますので、読み取りにくい文字もあります。また、討論では時に厳しい質問が出ることもあります。しかし、これらを乗り越えることで、



石山寺多宝塔

文書読解の技量を高めていくのです。そうした訓練が、4年生になって卒業論文を書く際に生きてくることになります。

読み進めている文書は、物資の請求や支給を行ったり、技術者の派遣要請を伝達したりするためにかかれたものですが、物や人の動きを復原することを通じて、古代の社会や国家のあり方を理解することができます。秋には、奈良国立博物館の正倉院展へおもむき、正倉院文書の原資料を見学したり、石山寺の現地を訪れて、伽藍の立地や平安・鎌倉時代に再建された堂舎などについての知見を深めたりすることもあります。

[古尾谷 知浩 (教授)]

授業紹介—File55

## より自然で実践的なドイツ語を学ぶために

専攻：ドイツ文学（文学・言語学コース）

授業名：話し言葉の文法とその運用

ドイツ語の話し言葉の表現に関して、状況や場面に応じて練習する授業です。話し言葉の文法規則を解説すると共に、学生一人一人が口語練習とリスニング練習に取り組みます。口頭練習が主体の授業であるため、受け身ではなく、積極的に授業に参加することが、ドイツ語表現の効果的な習得に繋がります。先生が一方向的に解説する授業ではないため、毎回飽きることなく、楽しみながら実践的なドイツ語に触れることができます。また、口頭練習の際には、その場で先生から間違いの指摘や詳しい解説がなされるため、より効果的なスキルアップに繋がることもこの授業の魅力の一つです。



具体的な授業内容は、ドイツ語特有の心態詞と話法の不変変化詞の使い方の練習に取り組むとともに、口語文法における特徴が解説されます。また、口語練習ではドイツでの日常的な会話やリスニングの実践的練習が行われます。話し言葉は書き言葉とは異なり、必ずしも完全な日本語訳を付けることが難しい場合があります。特に、ドイツ語の心態詞は、話し手の心情や態度、推量や評価を表現し、会話の場面や状況を踏まえなければなりません。例えば、心態詞である mal を例にとると、Komm mal her! は、「ちょっとこっちに来て!」という意味を示しますが、この場合、mal がなくても文法的にはおかしくありません。しかし、mal を付けることで「ちょっと」というニュアンスを上手く伝えることができます。このように心態詞を用いることで、より自然なドイツ語を表現することができるようになります。他にも様々な表現方法があり、それらについて解説と口頭による練習を行うことでより自然なドイツ語表現を習得できます。必ずしも文法書には載っていない、一歩踏み込んだドイツ語表現の面白さをこの授業では学ぶことができます。

(写真はウイーン市内にあるゲーテ像です)

[井原 彩希 (博士前期2年 (執筆時))]

最近の文学部

## 新年度がはじまりました

今年は例年より桜が早いようですね。文学部の裏には桜の木が数本植えられており、毎年シーズンには、有志の先生方や学生たちが、お花見を堪能しています。さほど広くないので場所取りもなかなか熾烈なようですが。お花見の季節が終わったら、いよいよ文学部も初々しい1年生を迎え、新学期の授業がはじまります。(梶原)

\*本紙では、名大文学部の多彩な内容を順に紹介していきますが、それまで待てない人は...  
名大文学部のWEBサイト <http://www.lit.nagoya-u.ac.jp/> まで (『月刊名大文学部』のバックナンバーもあります)